

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

1725年12月10日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者

住 所 日(市)三、宮町二丁目2293-6/

氏 名 玉 戸 久 人

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	右 戸 久 人
事業場の所在地	日(市)三、宮町二丁目2293-142
計 画 期 間	1725.4.1 ~ 26.3.31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	牛 100頭
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物死骸・人死骸 自由凍結化 動物死体は処理業者



(日本工業規格 A4列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

文書がすべて

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(24年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	3.1t	死体
	排出量	1450 t	253 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	3.1t	死体
	排出量	1600 t	5 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
	3,110 t
(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】
	産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量
	1,350 t
(今後実施する予定の取組)	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量
	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】
	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量
	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 重力物のみ死体は化せいい場に委託して いる。			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	死体	
		全処理委託量	5 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
②計画		(今後実施する予定の取組)		
		動物の死体は化せ場に委託して いる		
※事務処理欄				